

第3回リフレクション会議について(令和6年6月19日)

講師

一般社団法人 School Transformation Networking 代表理事 山口 裕也 先生

協議内容

子どもの主体性を育む教育活動 ～自由進度学習を足掛かりに～

内容

第3回の会合では、「自由進度学習」に取り組んでいる教員からの実践報告を通して、子どもの主体性を育む教育活動について対話しました。

子どもが学ぶ場所や、学び方を自ら選ぶ「自由進度学習」では、従来の一斉学習と比較すると、主体的に学ぼうとする子どもの姿が多く見られたとの報告がありました。また、子どもが自ら「選ぶ」過程の中で、自分自身の課題に出会い向き合う時間が生まれることも、子どもの主体性が発揮・伸長されるきっかけになっているようです。

一方で「自由進度学習」だけでは、十分に主体性を発揮することができない子どもや、深い学びに到達しないケースがあることも指摘されました。学びを深く本物にするためには、経験学習的なアプローチも必要になるため、今後は、PBL(Project Based Learning)の研究も進めていく必要があります。

6月24日には、「自由進度学習」を先進的に取り組んでいる東浦町立緒川小学校、6月28日には、「自由進度学習」に特色がある名古屋市立山吹小学校と、「PBL」に特色がある名古屋市立矢田小学校へ出張研修に行きます。

当日の様子

